様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　8年　　6月　　26日

茨城県知事　　殿

提出者




住　所　　東京都大田区昭和島2-4-3

氏　名　　リック株式会社 建設工事事業所

所長　　橋本　光正

電話番号　　03-5764-2157

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | リック株式会社　建設工事事業所 |
| 事業場の所在地 | ひたちなか市内各所 |
| 計画期間 | 令和 8年 4月 1日 から 令和 9年 3月 31日まで |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 総合建設業 |
| ②事業の規模 | 4億9千万円 |
| ③従業員数 | 24名 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | ・がれき類（廃アスファルト、コンクリート片など）<br>建設混合物（安定型のみ）<br>→再生処理業者に委託し、再生骨材として再資源化<br>・廃プラスチック<br>→細かく破砕し、再生路盤材等として再資源化<br>・建設汚泥<br>→造粒固化・天日乾燥にて脱水固化後再利用 |

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

別紙『管理体制図』の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 7 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 排出量 | 1,572.00 t | 15.00 t |

（これまでに実施した取組）

・実施運用に当たっては、産業破棄物の発生抑制、排出抑制ならびに適正処理の確認に努めています。
また、実施運用が適正に行われていることを確認するために営業所及び各現場のパトロールを実施し、その結果を産業廃棄物統括責任者に報告しています。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 排出量 | 1,200.00 t | 8.00 t |

（今後実施する予定の取組）

・実施運用に当たっては、産業破棄物の発生抑制、排出抑制ならびに適正処理の確認に努めます。
また、実施運用が適正に行われていることを確認するために営業所及び各現場のパトロールを実施し、その結果を産業廃棄物統括責任者に報告します。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・産業廃棄物発生時に積込車両を分け、各々マニフェストを発行し管理しています。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・産業廃棄物発生時に積込車両を分け、各々マニフェストを発行し管理します。

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（ 令和 ７年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>建設汚泥</td><td>廃プラスチック類</td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>10.45　　t</td><td>3.47　　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br><br>・実施運用に当たっては、産業破棄物の発生抑制、排出抑制ならびに適正処理の確認に努めています。<br>また、実施運用が適正に行われていることを確認するために営業所及び各現場のパトロールを実施し、その結果を産業廃棄物統括責任者に報告しています。</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>建設汚泥</td><td>廃プラスチック類</td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>7.70　　t</td><td>2.50　　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br><br>・実施運用に当たっては、産業破棄物の発生抑制、排出抑制ならびに適正処理の確認に努めます。<br>また、実施運用が適正に行われていることを確認するために営業所及び各現場のパトロールを実施し、その結果を産業廃棄物統括責任者に報告します。</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td></td><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・産業廃棄物発生時に積込車両を分け、各々マニフェストを発行し管理しています。</td></tr>
<tr><td></td><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・産業廃棄物発生時に積込車両を分け、各々マニフェストを発行し管理します。</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 ７年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | － t | － t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | － t | － t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 ７年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | － t | － t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | － t | － t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | － t | － t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | － t | － t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 ７ 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | － t | － t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | － t | － t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 ７ 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | － t | － t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | － t | － t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | － t | － t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | － t | － t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 ７年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | － t | － t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | － t | － t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 ７年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 1,572.00 t | 15.00 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1,572.00 t | 15.00 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

・委託基準に従って産業廃棄物を委託できる業者を選定し、
書面による契約を実施しています。

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 ７ 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | － t | － t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | － t | － t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 ７ 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 10.45 t | 3.47 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 10.45 t | 3.47 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

・委託基準に従って産業廃棄物を委託できる業者を選定し、
書面による契約を実施しています。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アスファルト | コンクリート片 |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 1,200.00 t | 8.00 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1,200.00 t | 8.00 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

・産業廃棄物の処理が委託できる許可保有処分会社、ならびに収集運搬業者の中から優良認定処理業者を積極的に採り入れます。

・再資源化施設への搬入を必ず実施します。

※事務処理欄

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 7.70 t | 2.50 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 7.70 t | 2.50 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

・産業廃棄物の処理が委託できる許可保有処分会社、ならびに収集運搬業者の中から優良認定処理業者を積極的に採り入れます。

・再資源化施設への搬入を必ず実施します。

※事務処理欄

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

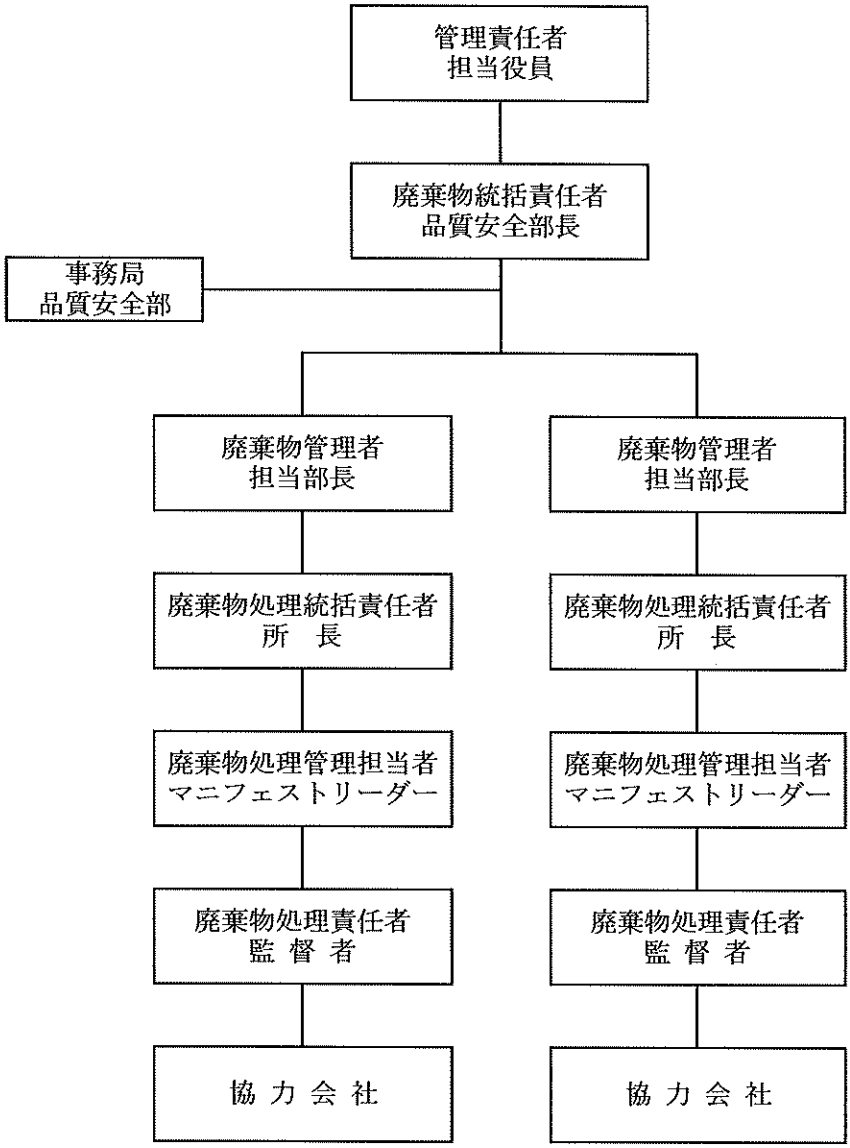
4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

# 管　理　体　制　図


管理責任者
担当役員
廃棄物統括責任者
品質安全部長
事務局
品質安全部
廃棄物管理者
担当部長
廃棄物管理者
担当部長
廃棄物処理統括責任者
所　長
廃棄物処理統括責任者
所　長
廃棄物処理管理担当者
マニフェストリーダー
廃棄物処理管理担当者
マニフェストリーダー
廃棄物処理責任者
監　督　者
廃棄物処理責任者
監　督　者
協　力　会　社
協　力　会　社